



# 自治体や地場産業との密接な連携が教育ニーズを生む 岐阜大学地域協学センターによる地域と連携した教育コンテンツ開発

東海国立大学機構

岐阜大学 地域協学センター長・シニア教授

岐阜大学大学院教育学研究科 教職大学院学校管理職養成コースシニア教授

岐阜大学・岐阜県共同設置 ぎふ地域学校協働活動センター センター長

岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクト くるるセミナー 代表

美濃加茂市地域づくりアドバイザー(非常勤特別職)

元 岐阜県生涯学習・社会教育政策監(非常勤特別職)

益川 浩一

# 1. 岐阜大学地域協学センターの概要



**COC事業・中間評価(平成28年度):最高の「S」**  
**COC+事業・中間評価(平成29年度):最高の「S」**  
**COC+事業・最終評価(令和2年度):最高の「S」**

**トリプル「S」評価を獲得**

**※全国で岐阜大学のみ**

# 首相官邸

ふるさと活性化支援チームによる

## 『ふるさとづくり事例集』(令和2年)

75

岐阜県  
岐阜市  
他26市町村

教育的かわり

「地域活性化の中核拠点」として  
地域創生に貢献

東海国立大学機構  
岐阜大学地域協学センター



### 取組の概要

「地域活性化の中核拠点」として、地域協学センターを中心に、産学金官の緊密な連携のもと、地域の課題解決に向けて行動できる「次世代地域リーダーの育成」、地域の課題解決に向けた実践的な方策を研究する「地域志向学研究」、多様な人びとが交流し、対話を通じて地域の課題解決を目指す「ぎふフューチャーセンターの創発」を通して、地域創生に貢献。

### 主な取組の内容・効果

#### 取組内容

#### 次世代地域リーダー育成プログラムの推進

地域を知り、地域の課題を見つけ、地域の課題解決に向けて行動できる能力、すなわち「地域リテラシー」を備え、地域でリーダーシップを発揮できる「地域志向人材」＝「ぎふ次世代地域リーダー」の育成。

#### 地域の課題解決に向けた地域志向学の展開

様々な地域の課題を盛り起こし、部局横断的な「協働」のもと、地域・自治体・地元企業等との「協学」を進めながら、地域の課題解決に貢献できる研究の推進。

#### 「ぎふフューチャーセンター」の創発

地域・自治体・地元企業等と連携して課題テーマを設定し、学生・教職員・自治体職員・地域住民・高校生など多様な人びとが参加し、対話を通じて地域の課題解決につなげる「ぎふフューチャーセンター」を開催。

#### 高大連携事業「宇宙工学講座」の実施

岐阜県内の高校生を対象に、テレビ会議システムを活用して、地域の主要産業である航空宇宙産業について理解を深める講座を実施。

#### 「ぎふ地域学校協働活動センター」の創設

岐阜大学と岐阜県との共同設置によるセンターにおいて、地域住民のリカレント教育を推進し、地域と学校をつなぐコーディネーターを育成。

#### 取組の効果

地域・自治体、地元産業界のニーズに適合した人材の育成と若者の地元定着、地元就職の促進（定住人口増）。

- ・地域リーダーコース
- ・産業界リーダーコース
- ・教育リーダーコース

地域の強みの最大化や地域の抱える課題の克服を達成することで、望み描く地域の未来社会ビジョンが実現。

- ・研究課題（例）：地域のSDGs実現、地域の環境保全、飛騨牛の飼育環境向上

対話を通じて創出された意見やアイデアを地域・自治体・地元企業等とも協議して深掘りすることで、地域の課題が解決。

- ・課題テーマ（例）：地域資源を活用した観光プラン、空き家の利活用等

テレビ会議システムを活用した各高校での講義受講のほか、JAXAの見学等も行い、最先端の宇宙教育を提供、航空宇宙にかかわる人材育成に寄与。

地域学校協働活動推進員等育成研修等を通して、地域における「活動人口」（地域づくり活動等、様々な社会活動に参加する人口）の増加に貢献。

### 取組のプロセス



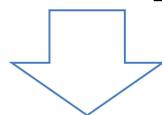
### DATA

事例名 ▶ 東海国立大学機構 岐阜大学地域協学センター  
 Center for Collaborative Study with Community (CCSC)  
 所在地 ▶ 岐阜県岐阜市朝戸 1-1  
 連絡先 ▶ TEL 058-293-3880 FAX 058-293-3881  
 E-mail ccsc@gifu-u.ac.jp  
 ウェブサイト ▶ <http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp/>  
 講演依頼・視察受入 ▶ 可能  
 関連書籍 ▶ 地域協学センター研究紀要『地域志向学研究』第4巻まで発刊





## 岐阜大学が目指すこと



「学び、究め、貢献する」**地域に根ざした国立大学**  
多角的な教育力・研究力により  
地域の課題解決に取り組み、地域の活性化に貢献

そのために「**地域協学センター**」の設立

「**地域活性化の中核拠点**」としての機能強化





# 地域協学センター概要

学則上、学部と同等の部局(恒久的組織)に位置付け  
(岐阜大学のCOC、COC+事業の中核機関)

現在(令和5年度)の体制

- 教授(センター長): 1人
- 准教授: 2人
- 助教: 3人
- 特任教授: 1人
- 兼任教員(各学部・部局教員)

(教育学、地域科学、工学、応用生物科学、医学、看護学、  
社会システム経営学環、教育推進・学生支援機構、  
学術研究・産学官連携推進本部、グローバル推進機構)

- ・統括事業推進コーディネーター 1人  
（羽島市政策参事・前羽島市副市長・元岐阜市副市長）
- ・事業推進コーディネーター 5人  
（十六銀行・大垣共立銀行に委嘱）
- ・自治体派遣地域コーディネーター 41人  
（県職員及び市町村職員に委嘱）
- ・アドバイザー 4人  
（非常勤 県職員 市民活動関係者）
- ・現地コーディネーター 10人  
（市民活動関係者）
- ・教職一体の運営  
副センター長に研究推進部長、学務部長を位置づけ



自治体との双方向的な人事交流:

令和元年度から美濃加茂市に地域協学センターの教員を派遣

# COC＋事業推進コンソーシアム

- 岐阜大学(岐阜県所在・国立)
- 中部学院大学(岐阜県所在・私立)
- 中部大学(愛知県所在・私立)
- 日本福祉大学(愛知県所在・私立)
- 名古屋学院大学(愛知県所在・私立)
- 岐阜協立大学(岐阜県所在・私立)※協力校
- 岐阜県      ○岐阜県市長会      ○岐阜県町村会
- 十六銀行      ○大垣共立銀行
- 岐阜県経営者協会
- 岐阜県インターンシップ推進協議会
- マイナビ

⇒岐阜への定着、岐阜へのUターン就職

岐阜県産学金官連携人材育成・定着プロジェクト<sup>8</sup>

# 地域協学センター



# 地域協学センター



# 地域協学サテライト



# フューチャーセンタールーム



## 2. 岐阜大学次世代地域リーダー育成 プログラム

# 次世代地域リーダー育成プログラム 5つのコース



## 地域リーダーコース

地域の課題等の解決のためリーダーシップを発揮し活躍できる人材を目指す!



## 産業リーダーコース

地域産業の担い手としてリーダーシップを発揮し活躍できる人材を目指す!



## 教育リーダーコース

(教育学部のみ対象)

地域の教育現場でリーダーシップを発揮し活躍できる人材を目指す!



## 環境リーダーコース

地域社会の環境問題においてリーダーシップを発揮し取り組むことができる人材を目指す!

NEW!



## グローバルリーダーコース

地域の国際的な多様性に伴う諸課題の発見、企画、実行力を備えたリーダーシップを発揮できる人材を目指す!

令和4年度新設

# 次世代地域リーダー育成プログラムの履修プロセス





初級段階（地域志向科目群2単位は選択必修）

地域志向科目群  
（地域（岐阜）を知ること）

地域活動科目群  
（地域ボランティア）

地域実践科目群  
（地域インターンシップ）

## 岐阜について 知る科目

- ・主に座学中心
- ・卒業要件2単位必修
- ・全学共通と5学部の  
専門科目で開講

## ボランティア 科目

- ・正課でのボランティ  
ア活動
- ・全学共通と3学部の  
専門科目で開講



## インターンシップ 科目

- ・正課でのインター  
シップ
- ・全学共通と2学部の  
専門科目で開講

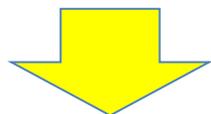


所定の8単位以上を修得  
すると上級段階へ

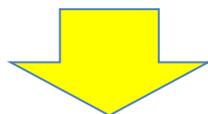


## 上級段階科目で取り組むこと

大きな課題



具体的な課題

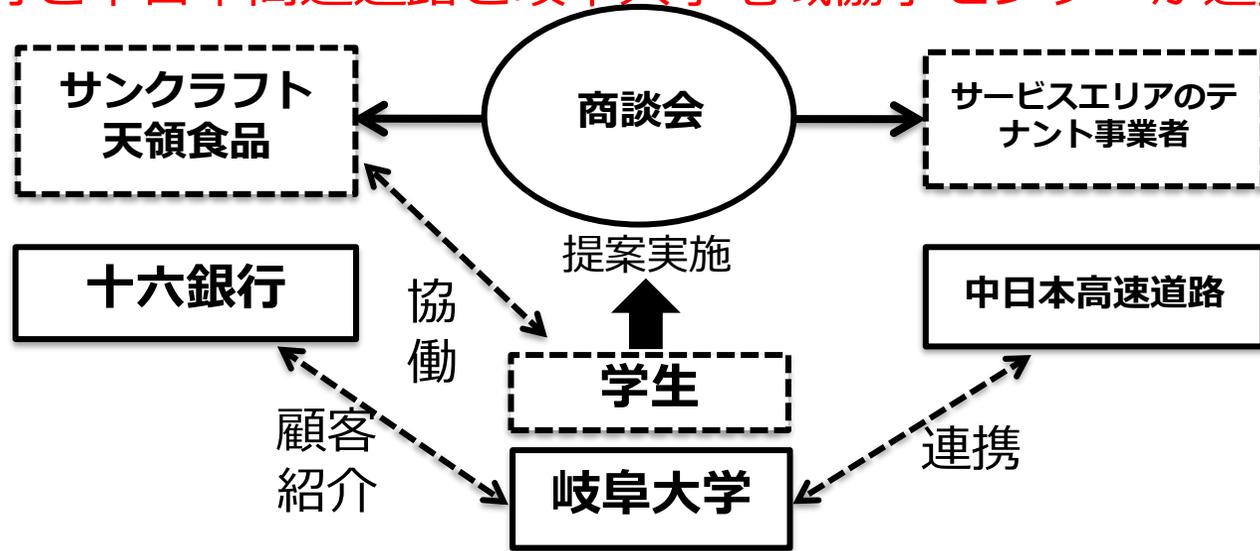


対応策の  
検討・実行

「地域(岐阜)を知り」「地域(岐阜)の課題を見つけ」  
「地域(岐阜)の課題解決に向けて行動する」能力を  
備えたグローバルな人材へ

# 産業リーダー実践

十六銀行と中日本高速道路と岐阜大学地域協学センターが連携

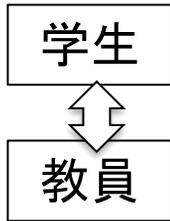


## 1段階目 実務家教員

学生

企画・提案書OK  
⇒企業へ提案

提案主体

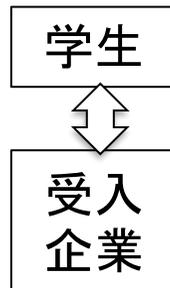


提案を受ける人

ビジネス提案と  
なっているか？

## 2段階目

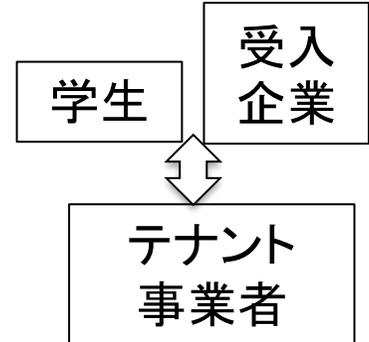
受入企業が採用  
⇒商談会エントリー



受入企業のニーズに  
あったものか？

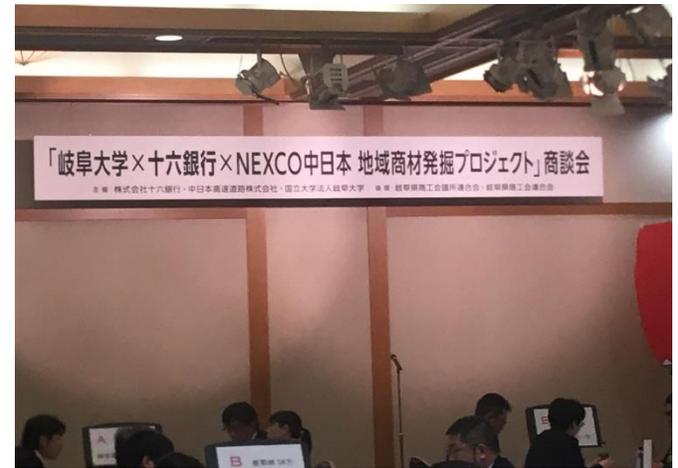
## 3段階目

テナント事業者が採用  
⇒サービスエリアで販売



ビジネスとして  
成立するか

十六銀行は、2017年度「地方創生の取組状況に関わるモニタリング調査結果～地方創生に資する金融機関等の特徴的な事例」まち・ひと・しごと創生本部に表彰された



キレイをつくらう。キレイをつくらう。キレイをつくらう。

天然 オリゴ糖 含有	添加 糖類 不使用	低糖質	天領	天然 オリゴ糖 含有	添加 糖類 不使用	低糖質	天領	天然 オリゴ糖 含有	添加 糖類 不使用	低糖質	天領
オリゴ糖生活 始めよう!!			オリゴ糖生活 始めよう!!			オリゴ糖生活 始めよう!!			オリゴ糖生活 始めよう!!		
お家のデンパンをオリゴ糖に、 タンパク質をアミノ酸へと分解させました。			お家のデンパンをオリゴ糖に、 タンパク質をアミノ酸へと分解させました。			お家のデンパンをオリゴ糖に、 タンパク質をアミノ酸へと分解させました。			お家のデンパンをオリゴ糖に、 タンパク質をアミノ酸へと分解させました。		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



# 上級段階科目：地域リーダー実践(上級)



＜R4年度は、修了生31名＞

八百津チーム(地域リーダーコース)

【課題】八百津町山間地域の隠れた特産品の再発見。

八百津町の魅力を伝える。

【企画目標・内容】「へぼ」に着目。

「へぼソース」の開発・商品化(販売を目指す)。



ひるがの高原大根チーム(地域リーダーコース)

【課題】ひるがの高原だいこんの知名度を高めるためのPR活動を展開。

市場の拡大と新規就農者の獲得。

【企画目標・内容】SNS等を通じた魅力の発信。PR動画作成。

農業求人用マッチングアプリの導入、利用。



NEXCO中日本チーム(産業リーダーコース)

【課題】コロナ禍において外出減少による、SA・PAの利用者、売り上げ減少。

withコロナ時代の新たな高速道路と休憩施設(SA,PA)のありかた・新業態を提案。

【企画目標・内容】「高速道路で海外旅行」。

SAを「目的地」とする提案。



岐阜県の学校が抱える課題解決チーム(教育リーダーコース)

【課題】小規模校の課題、外国にルーツをもつ児童・生徒の支援。

【企画目標・内容】地域の伝統や特色を知り、

地域一体での教育活動の推進。



上級段階科目  
の対外的な  
成果

# 日本地域政策学会東海支部主催・ 学生政策コンペで岐阜大学生が 最優秀賞を受賞



### 3. 社会参画につながる学び直し

岐阜大学・岐阜県共同設置  
ぎふ地域学校協働活動センター

令和元年度  
から

# 岐阜大学と岐阜県の共同設置 「ぎふ地域学校協働活動センター」 (全国初)

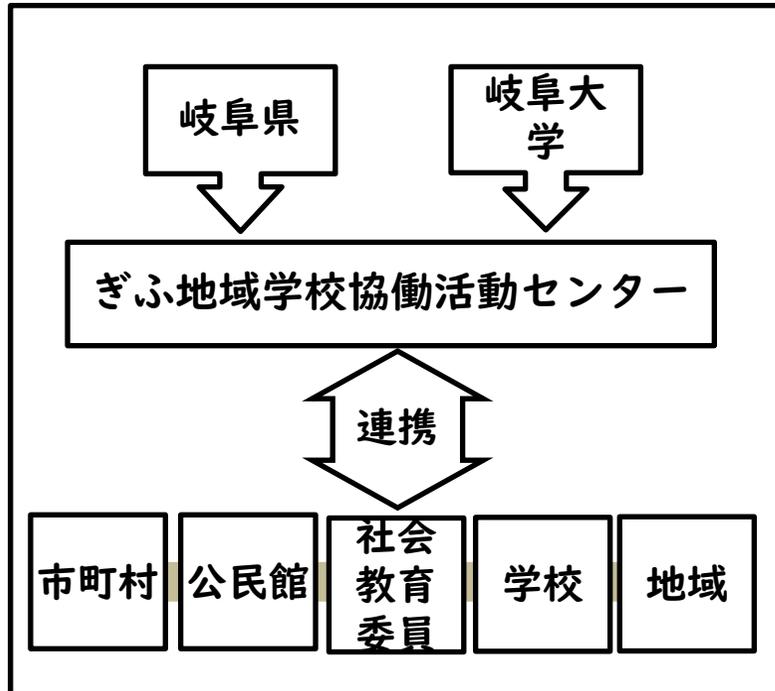


[ぎふ地域学校協働活動センターについて](#) [お知らせ](#) [活動内容](#) [動画](#) [お問い合わせ](#)



# ぎふ地域学校協働活動センター

## 実施体制



## 事業内容

### ○地域学校協働活動推進員等研修（育成・フォローアップ）

- 地域と学校をつなぐコーディネーターの役割を担う人材の育成
- ・育成研修 4日（Zoomによる遠隔会場開設・修了証授与）
  - ・フォローアップ研修 2日

### ○学生ボランティア募集

- 市町村等が実施する活動と学生ボランティアのマッチング
- ・岐阜大学、岐阜聖徳学園大学、中部学院大学、岐阜女子大学  
朝日大学 岐阜協立大学

### ○長期支援・短期支援プログラム

- 大学教員等による市町村等に対する相談や事業支援
- ・継続的な事業支援 ・各種出前講座の開催

### ○教員向けコミュニティ・スクール地域学校協働活動研修会

- 学校教職員を対象にした地域学校協働活動の理解を図る

### ○岐阜県地域学校協働活動フォーラム2022

- 全ての関係者を対象に地域と学校との協働の推進を図る
- ・ぎふ地域学校協働活動センターにより成果報告

## 令和4年度 推進員等育成研修

- ◆対象：推進員委嘱予定者等
- ◆申込：市町村からの推薦
- ◆会場：第1～3回は3会場で受講、  
もしくはオンラインによる受講  
主会場：岐阜大学サテライトキャンパス  
岐阜大学  
遠隔会場：恵那総合庁舎
- ◆欠席者対応：補講実施
- ◆修了者にはセンター長名の修了証を授与

## 令和4年度 推進員等フォローアップ研修

- ◆対象：育成研修を修了した推進員等
- ◆申込：市町村からの推薦
- ◆会場：岐阜大学サテライトキャンパス

## 推進員等研修の様子



### 遠隔会場

(第1回～3回:オンライン)



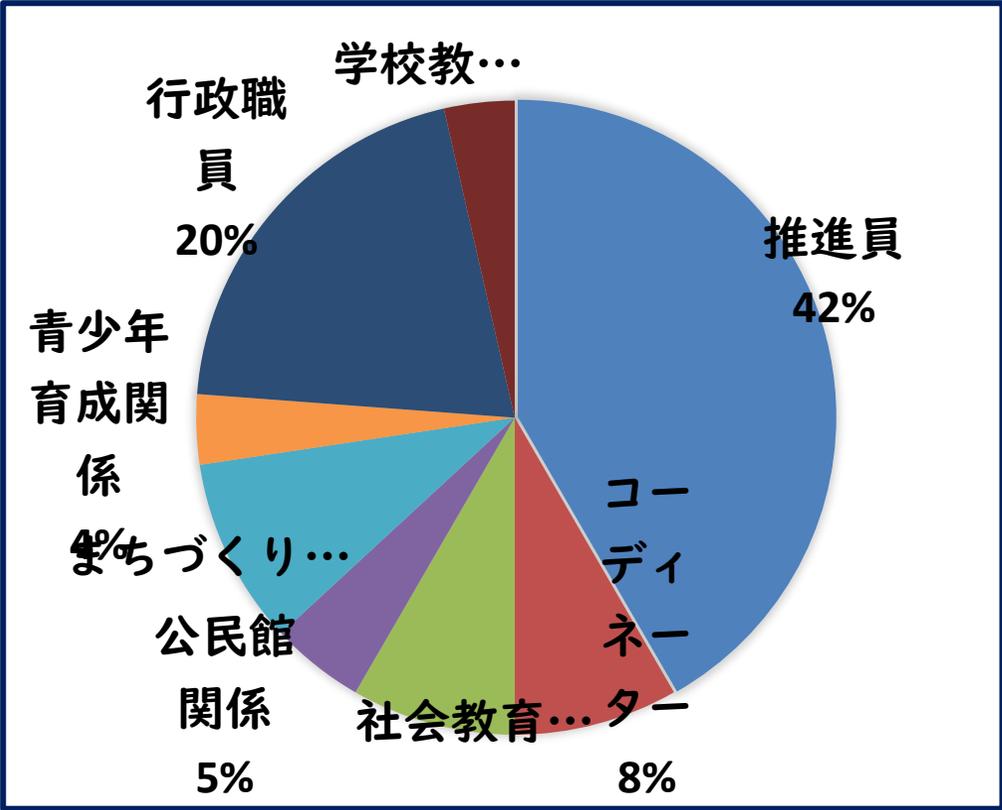
### 岐阜大学

(第4回:対面)

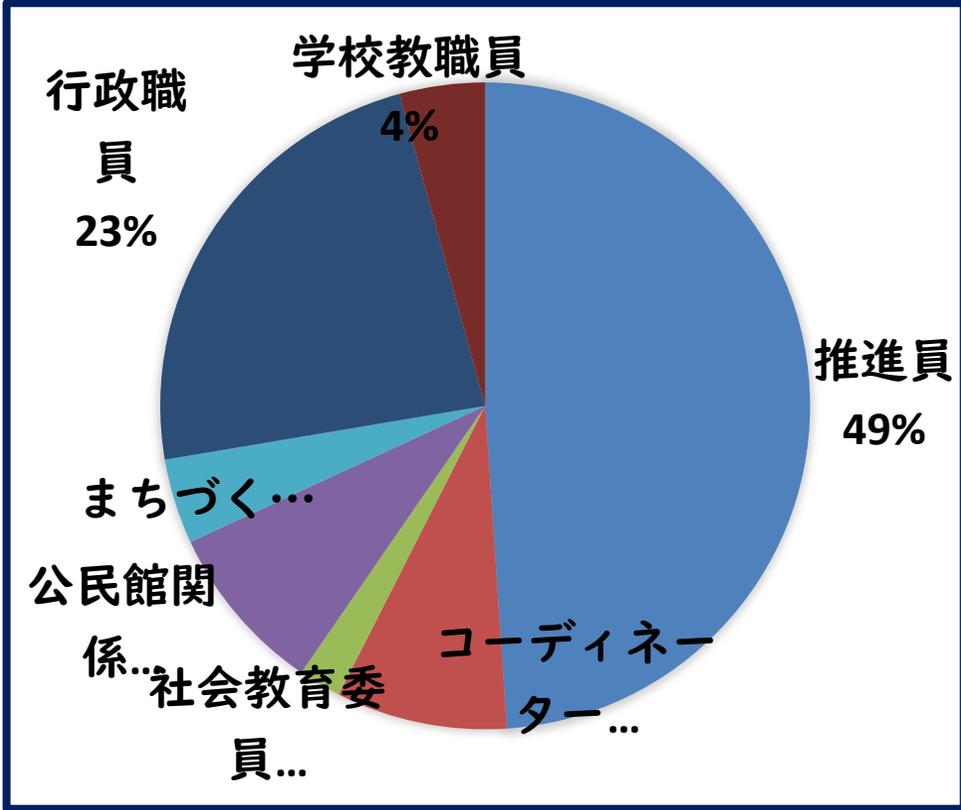
## 推進員等研修受講者数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
育成研修	25市町村 88名 ※2期実施	20市町村 53名	20市町村 84名	24市町村 65名
フォローアップ 研修		17市町村 41名	19市町村 47名	15市町村 54名

# 令和4年度 推進員等研修受講者の内訳



<育成研修>



<フォローアップ研修>

## 令和4年度 支援プログラム

◆長期支援プログラム → 現在8市町で実施(R3:7市町)

- ・定期的な打合せ会への出席、助言
- ・各種研修の講師派遣(センター外の人材も可)
- ・総合教育会議での事業説明
- ・校長会や教頭会での事業説明 等

※継続申請も可

## 令和4年度 支援プログラム

◆短期支援プログラム → 16市町1団体 (R3:10市町1団体)

・出前講座の講師派遣

<活用例>

学校運営協議会

校長会・教頭会

教育講演会

公民館研修

社会教育委員の会

社会福祉協議会

コーディネーター研修

校内研修 等

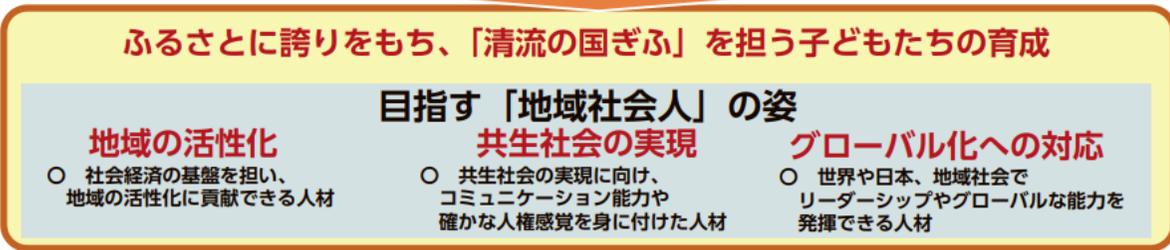
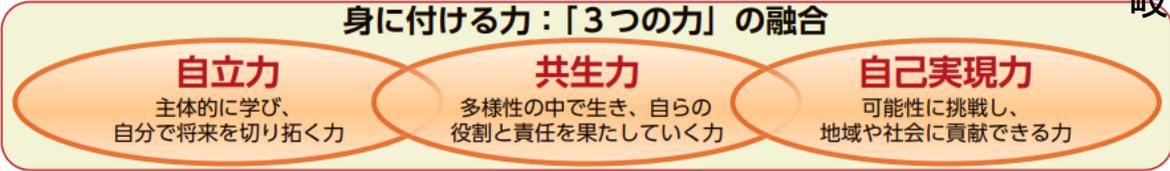
※随時受付

# 4. 社会教育士養成課程

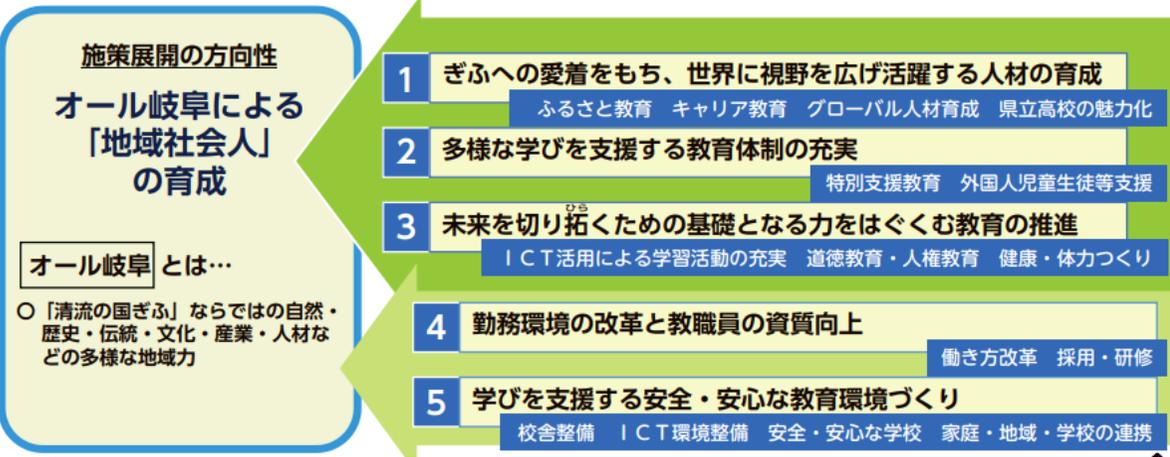
# 岐阜大学のある岐阜県の教育に着目すると・・・

岐阜県教育振興基本計画(岐阜県教育ビジョン)

基本的な考え方



体系



## 県の教育の基軸

- ・「**地域社会人の育成**」
  - ・「**ふるさと教育**」
- 地域と学校の連携が求められる

それを推進する**教師の役割**は大きく、資格・称号は岐阜県の教員になったときにも役立つ

出典：「岐阜県教育振興基本計画(第3次岐阜県教育ビジョン)【概要版】」『岐阜県ウェブサイト』<<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/125804.pdf>>[2022年3月10日閲覧]

## 【取得に必要な科目・単位】

※法定科目「生涯学習概論」「生涯学習支援論」「社会教育経営論」「社会教育特論」は、それぞれ**法定の必要単位数を満たすように授業を選択**して履修。その他の実習・演習系科目の「社会教育実習」「野外活動実習」「社会教育課題研究(学習プログラム開発論)」は**必修**。合計24単位必要。

※全て全学共通教育科目の「岐阜学」。

※下線部は今年度から変更になった点(新規開講、名称・時間変更)。昨年度までの取得済の科目は、そのまま各法定科目の必要単位数にカウント可。ただし、既に「教育論(現代社会問題と教育)」で単位取得済の学生は、「現代社会問題と社会教育」は内容が同じものなので履修登録ができません。

法定科目	必要単位	全学共通教育開設授業科目	開講単位数	開講時期
生涯学習概論	4	現代社会と学習・教育 (生涯学習概論Ⅰ)	2	前月3
		生涯学習概論Ⅱ	2	前水1
		社会教育の意義と展開	2	後火5
生涯学習支援論	4	フューチャーセンター入門	2	前・後月5
		社会教育施設・支援者論	2	後水1
		学習者の特性と支援方法	2	前集中
社会教育経営論	4	社会教育経営論	2	前集中
		学校と家庭・地域の連携	2	前火4
		社会教育と地域ネットワークの形成	2	前集中
社会教育特講	8	現代社会問題と社会教育	2	前月4
		教育社会システム論(教育社会学)	2	前集中
		生涯学習成果の還元とボランティア活動	2	後集中
		人権と社会教育	2	後水2
		持続可能な地域と環境リテラシー	2	後集中
		自分らしいキャリア設計Ⅰ	2	前・後期水2
社会教育実習	1	社会教育実習	1	後集中
社会教育演習	3	野外活動実習	1	後集中
社会教育実習		2	後月4	
社会教育課題研究 (学習プログラム開発論)				

# 5. 教養等に関する学び直しや 社会参画につながる学び直し

岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクト  
「くるるセミナー」

## 十六銀行との産学連携プロジェクト くるるセミナー

- ・概ね60歳以上のシニア世代を対象に、生涯学習やリカレント教育の場を通じて生涯現役社会（生涯活躍社会）の実現や地域コミュニティの活性化を図ることを目的。
- ・2023年3月末時点の延べ受講者数は、2万2千人を超える。
- ・「くるる」とは、活動的なシニア世代をイメージさせる「聞く」（セミナーを受講してみよう）・「見る」（見学してみよう）・「する」（学んだことを実践しよう）の語尾をとり、シニアが社会的にアクティブに「循環」という願いも込めてロゴ化された愛称。

# くるるセミナーの目的

- 生涯学習・仲間づくり・芸術・スポーツ・文化活動等にかかる学習プログラム(セミナー)を、地域住民(シニア層)に無償で提供
- シニア層に、生涯学習プログラム等を提供し、そこで、新しい生き方を提示することで、彼らのこれまでの生きてきた道を肯定し、お互いの尊厳を認め合いながら、彼らの中にある社会への貢献意思に具体的なイメージを与える

- 「生涯学習から社会参画までを通じて、高齢者が生きがいを持って生活を送ることができるような社会の発展に寄与する」

- シニア層の生きがいづくりを進める
- シニア層の自尊心の保全と自己肯定感の形成

→シニア層の生きがいづくりを基盤として彼らを主人公にするような地域コミュニティの再生  
→活力ある長寿社会の構築

- 自律的な教育・研究機関として地域社会に立脚し、地域住民の生活に奉仕すべき地方国立大学(岐阜大学)と、地域住民の生活の糧である地域経済の活性化に奉仕し、かつ地域コミュニティの動向が自らの経営に直接反映せざるを得ない地域金融機関(十六銀行)とが、結びつく

- 直接的な経済的貢献に収斂する産学連携ではなく、「教育的・文化的社会（地域）貢献」を目指す産学連携事業
- 「市場」の組み替え→新しい企業像

# くるるセミナー開設の背景

- 転換期にある社会

経済のグローバル化を基本とした経済  
的な構造変容と政治的な構造改革

少子高齢化の急速な進展

人口構造の急激な変化

高度大衆消費社会への移行による価値観の  
多様化

# くるるセミナー開設の背景

- これからの日本の「一大勢力」となっていくシニア世代の人びとの生活をどうするのか
- 介護保険や介護の大変さから社会の関心の対象となってきた要介護のシニアに加え、「元気なシニア」、しかも、とりわけ、男性シニアをターゲットに

# くるるセミナー開設の背景

- そうした人びとが、一人ひとりの自らの存在の意味の再確認に関わる「自尊心」の建て直しを図っていく
- 地域の間人間関係の中で生きて暮らす自らの存在意義を互いに確認し合える本当の自己を実現する

- もっと、人生を充実させたい
- これからも元気に暮らしたい
- 友達をつくりたい
- 新しい趣味をもちたい
- これまでの経験や学習の成果を生かしたい

# 「くるる」の発展段階

<1> 対象であるシニア層を家から引き出して、学びの場へと誘う基本セミナーの開設。

3か月で1クール。1クール、6～8セミナー開設。1セミナー4, 5コマで構成。

修了証を修了式に贈呈

情報誌「きらら」等で受講生を募集

シニア(おおむね60歳以上)であれば、誰でも受講可能  
受講料は、無償

- セミナーは、大学研究者、ディレクター、銀行関係者、事務局参加の「企画部会」で企画・立案
- ディレクターが、セミナーのファシリテイト
- 現役で活躍中の一流の講師の登用

# 「くるる」の発展段階

<2> 基本セミナーでの学習活動を通して、有志による趣味や自主活動等の自発的学習グループ・サークル形成が図られる(発展系サークル)

セミナー受講生のうち、自分の意思で学び続け、活動し続けたいと思う者が参加

シニア層が新たな生きがいづくりへと進み入る。  
グループ・サークルの自主運営

# 「くるる」の発展段階

＜3＞社会的な様々な活動を行う

(シニアの社会参画・ボランティア・まちづくり・  
地域貢献・地域活性化)

基本セミナー、発展系サークルの活動が基盤。

「くるるウォーキングクラブ」

「くるる合唱団」による

デイケアセンター訪問活動

「くるるサポーターサロン」修了式の自主企画

「くるるの碁」による一般向け講座開設

## 十六銀行との産学連携プロジェクト くるるセミナー

# くるる20周年記念 特別セミナー「スポーツと 暮らしと エネルギーと」

スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学教授の増田明美さん（日本パラ陸上競技連盟会長・全国高等学校体育連盟理事・日本障がい者スポーツ協会評議員）をお招きし、2022年1月18日（火）に開催。



# 6. 高大連携の取組



# 高大連携事業

＜宇宙工学講座(岐阜県、各務原市、岐阜県教育委員会等と共同開催)＞

宇宙工学講座は、岐阜県、各務原市、岐阜県教育委員会、岐阜かがみがはら航空宇宙博物館及び岐阜工業高等専門学校と連携して実施し、テレビ会議システムを利用した各高校での講義受講のほか、宇宙航空研究開発機構(JAXA)等の見学も行い、**最先端の宇宙教育**を提供するプログラムである。

## 【令和4年度実績】

- ・参加者: 県内高校・高等専門学校17校・97人
- ・大学教員, JAXA等の講師による最先端の宇宙工学に関する教育をオンラインで受講
- ・講座内容: 宇宙環境とは、人口衛星の軌道・制御手法・制御エンジン・電力システム、グループ学習等





# 高大連携事業

## <スーパーハイスクールセッション(岐阜県教育委員会と共同開催)>

スーパーハイスクールセッションは、岐阜県立高校の中でスーパーハイスクールに指定されている16校の生徒が集まり、学校の枠を超えてグループワークを行い、地域の課題について学び、岐阜県の活性化の方策を提案する。地域(岐阜)のために活躍できる次世代の人材育成プログラムである。

### 【令和4年度実績】

- ・全3回:グループワーク(第1回、第2回)、成果発表(第3回)
  - ・テーマ:「地域の未来とカーボンニュートラルについて考える」
  - ・参加者:16校・44人
- (地域共創フラッグシップハイスクール(県)、スーパーサイエンスハイスクール(国)、理数教育フラッグシップハイスクール(県)、スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(国)、地域との協働による高等学校教育改革推進事業(プロフェッショナル型)(国))

